

## 平成25年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

<b>実施団体</b>	<b>特定非営利活動法人 現代美術研究会</b>	
<b>実施事業名</b>	「第14回アールエスポワール展」	
<b>団体代表者</b>	長谷川 義樹	
<b>事業の目的</b>	STOP AIDSチャリティー「アールエスポワール展」と題したこの美術展は美術作品の制作と鑑賞を通じて、エイズについて一人でも多くの方に関心をもっていただき、正しい知識、予防、生きることの大切さなどを訴えること	
<b>事業の達成度</b>	東京都教育庁指導部高等学校教育指導課、世田谷区教育委員会と連携し、都立学校190校、中学校31校にエイズ予防の啓発活動に理解して頂き、生徒の作品を応募してもらった。 また助成金によって、中学・高校生の作品を無料で展示ができ、高校生は授業の一環として、ストップエイズを標題とする作品を多数作成して出品しておりました。ストレートに表現した作品を通じて、一般の人々に広くストップエイズをアピールできる場所の提供に繋がった。また来場者に予防啓発のパンフレットやグッズ配布を行った。	
<b>事業実績</b>	<b>対象となった人数</b>	都立高校130校、中学校31校への告知、ホームページでの告知、出品作品138点（人）、展覧会来場者498人
	<b>具体的な活動内容</b>	「第14回アールエスポワール展」 期間：平成25年12月18日（水）～12月22日（日） 出品：一般23点、高校生76点、中学生39点、インドネシアのマラハタキリスト教大学から20点 入場者数：498人